



きょうぎん

MINI DISCLOSURE

2013 ミニディスクロージャー

THE SAGA KYOEI BANK, LTD.

【平成25年9月期 営業の中間ご報告】
(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

きょうぎん

お客さまと未来へ。

マイ・パートナー・バンク

 佐賀共栄銀行

はじめに

いつも佐賀共栄銀行をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

当行は、多くの皆さまに親しまれ、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指してまいりました。

このミニディスクロージャー誌は、現在の“きょうぎん”の姿をご理解いただくために、できるだけわかりやすく、具体的に説明したものです。

今後とも、皆さまに安心してお取引いただける健全性の高い銀行を目指してまいりますとともに、経営内容等について適時適切な情報開示に努めてまいります。

引き続き、“きょうぎん”をご愛顧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

目 次

はじめに	1
当行の概要	1
経営理念・当行の目指す銀行像	2
第10次中期経営計画	2
業績ハイライト	3. 4
地域貢献への取組	5. 6
お客さまに対する コンサルティング機能の発揮	6
商品のご案内	7
財務諸表	8
役員・株式のご案内・株式の状況	9
お客さまの利便性向上に向けた取組	9
店舗案内・新店舗紹介	10

当行の概要

(平成25年9月30日現在)

商 号	株式会社 佐賀共栄銀行 (THE SAGA KYOEI BANK,LTD.)
設 立	昭和24年12月
本店所在地	佐賀市松原四丁目2番12号
預 金	2,129億円
貸 出 金	1,658億円
店 舗 数	35店舗
行 員 数	421名



経営理念

地域と共に栄える銀行

当行の目指す銀行像

- ①地域で一番「信頼感」のある銀行
- ②地域で一番「存在感」のある銀行
- ③地域で一番「活力」のある銀行

第10次中期経営計画

平成25年4月から2年間を対象とした第10次中期経営計画をスタートいたしました。当行の経営理念である「地域と共に栄える銀行」を基に、お客さまの生涯のパートナーバンクとして当行を選んでいただきたいとの強い思いから今回のテーマを「お客さまと未来へ。マイ・パートナー・バンク きょうぎん」といたしました。

地域のお客さまの期待に応え、地域のお客さまと共に栄えていくために、そして元気な銀行にしていくために、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指し、役職員一丸となって取組んでまいります。

第10次中期経営計画

【計画期間：平成25年4月～平成27年3月】

お客さまと未来へ。
マイ・パートナー・バンク きょうぎん

息の長いお取引をしていただけるお客さまを増やし、パートナーバンクとしての当行の存在感を高め、確固たる経営基盤を強化していく2年間



【経営課題】

お客さま
信頼度・満足度の向上

【重点施策】

- ①業務クオリティの向上
- ②高い企業倫理の醸成

役職員が日々問題意識をもって業務改善に取り組み、お客さまに信頼、満足していただけるような業務クオリティの向上に努めます



【経営課題】

お客さまとの
リレーション強化

【重点施策】

- ①営業基盤・収益基盤の拡充
- ②地域社会への貢献

お客さまとの接点を増やすための効果的・効率的な営業活動を行ない、生涯のメインバンクとして取引をしていただけるようなお客さまとの関係強化に努めます



【経営課題】

お客さまのお役に立つ
人材の育成強化

【重点施策】

- ①お客さまの期待に応える人材の輩出
- ②明るく元氣な職場作り

お客さまのニーズに合った金融サービスの提供を行なうことができるよう、お客さまのお役に立つ人材の育成強化を図ります



地域で一番「信頼感」のある銀行

地域で一番「存在感」のある銀行

地域で一番「活力」のある銀行



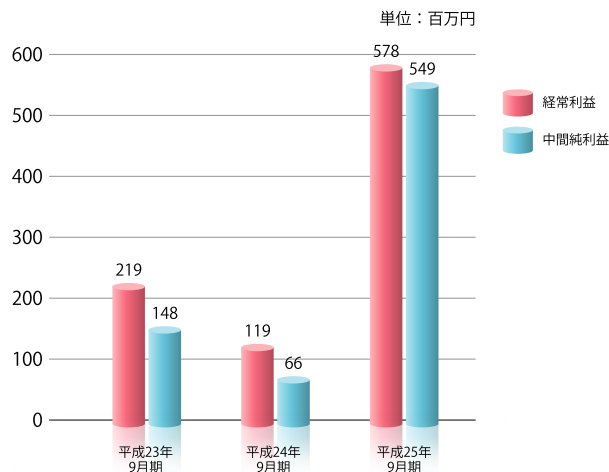
1. 収益の状況

経常収益は、その他業務収益が国債等債券売却益の計上により増加したことなどから、前年同期比3億84百万円増加し32億21百万円となりました。

経常費用は、その他経常費用が保有株式に係る損失を計上した前期に比べ減少したことなどから、前年同期比73百万円減少し26億42百万円となりました。

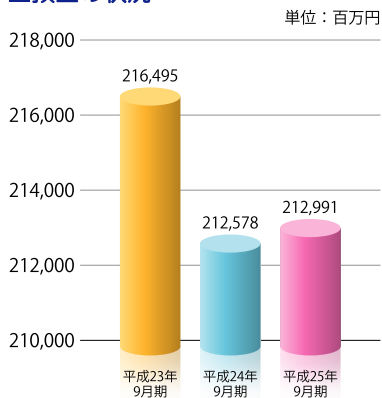
この結果、経常利益は前年同期比4億58百万円増加し5億78百万円となりました。

中間純利益は前年同期比4億82百万円増加し5億49百万円となりました。



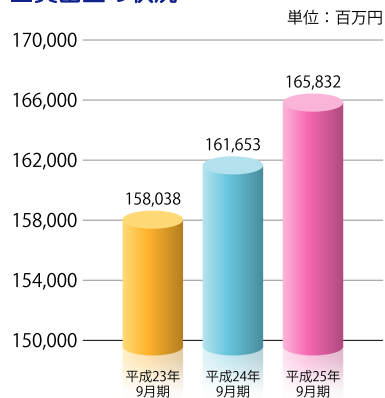
2. 預金・貸出金の状況

■預金の状況



預金につきましては、法人預金や公金預金の増加を中心に、前年同期比4億12百万円増加し、2,129億91百万円となりました。

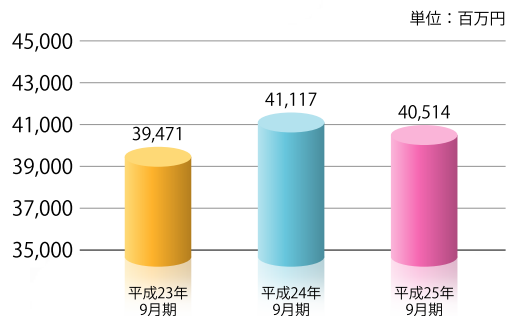
■貸出金の状況



貸出金につきましては、事業者向け貸出が増加したことにより前年同期比41億79百万円増加し1,658億32百万円となりました。

3. 預り資産の状況

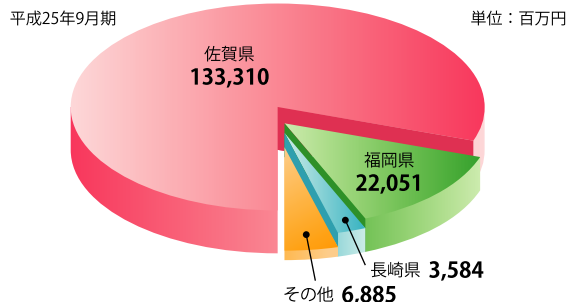
預り資産につきましては、前年同期比6億2百万円減少し、405億14百万円となりました。



■備考：記載金額、比率は、単位未満を切り捨てて表示しております。

4. 佐賀県内への貸出

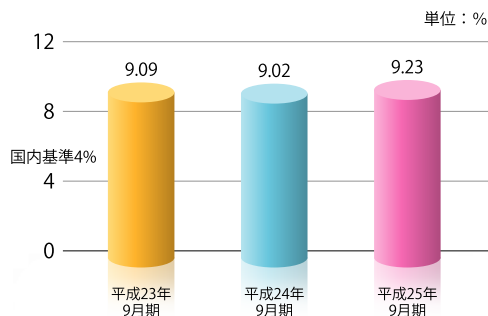
佐賀県内への貸出金は、1,333億10百万円であり、貸出金の80.3%が地元向け貸出金となっております。



5. 自己資本比率

平成25年9月期における自己資本比率は9.23%となりました。自己資本比率は国内基準で必要とされている4%を大幅に上回る水準を長年に亘り維持しており、経営の健全性は高く、安心してお取引いただける水準にあります。

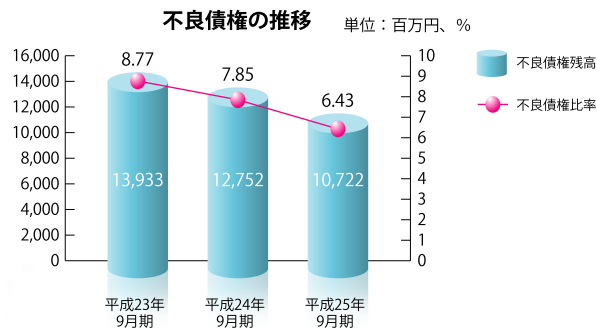
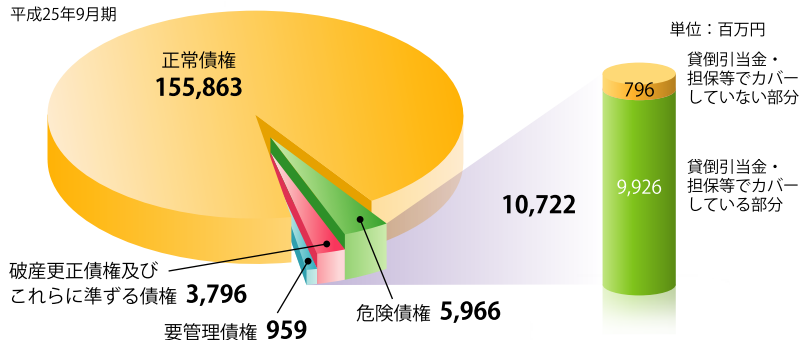
当行は、今後とも財務基盤の強化に努めてまいります。



6. 不良債権の状況

当行は、「地域と共に栄える銀行」を経営理念としており、地域経済への貢献に重点を置いて、取引先企業の経営改善及び再生支援に注力するとともに、不良債権の圧縮に努めております。

平成25年9月末の不良債権（金融再生法開示債権）残高は107億22百万円であり、総与信に対する割合は6.43%です。不良債権（金融再生法開示債権）残高の内92.57%は貸倒引当金や担保等でカバーされております。



金融再生法に基づく開示基準の概要

- ◆総与信…貸出金、外国為替、支払承諾見返、未収利息、仮払金、貸付有価証券
- ◇破産更生債権及びこれらに準ずる債権……経営が破綻した取引先への債権
- ◇危険債権……経営状態が悪化し、経営は破綻していないまでも約定どおりに返済できない可能性が高い取引先への債権
- ◇要管理債権……元金または利息の支払が3ヵ月以上遅れている貸出金と、貸出条件を緩和している債権（上記2債権を除く）

■備考：記載金額、比率は、単位未満を切り捨てて表示しております。

地域貢献への取組

「きょうぎん絆塾」を創設

平成25年6月7日、地元企業経営者の皆さまの声に応え、若手経営者・次世代経営者の育成を目的とした「きょうぎん絆塾」を創設、約60名の参加を得て、発足式、セミナー、交流会を開催いたしました。

セミナーでは、鳥栖市出身の経営コンサルタントで、(有)ビジネスサポートファーム代表取締役の松雪文彦氏をお招きし、「若手経営者・次世代経営者が今、何をすべきか？」と題して2時間の講演を賜りました。200人以上に対し開業支援を行ってきた経験をもとに熱弁を振るわれ、参加者からも活発に質問が出されました。

交流会では、年代の近い経営者同士で名刺交換から自然に交流の輪が広がり、終始なごやかな中にも有意義な会合となり、セミナー同様、大好評を頂きました。

「きょうぎん絆塾」は、年2回のペースで開催する予定で、今後とも地元の若手・次世代経営者の皆さまのお役に立つ経営情報の提供に努めてまいります。



「きょうぎん未来基金」の創設

「がばいよか定期預金～地域貢献型Ⅲ～」を平成25年6月から平成25年8月の期間に販売し、期間中お預入れ頂いた総額に一定割合を乗じた金額を、県内の社会福祉事業の活動支援のために寄付を行ってまいりましたが、この度、公益財団法人佐賀未来創造基金を通じて「きょうぎん未来基金」を創設したことにより、幅広く助成先を募集することで、県内のさまざまな分野の社会貢献活動に対し寄付を行うことが可能となりました。

今後とも本基金を通じ、地域の社会貢献活動を支援していきたいと考えております。

尚、平成25年11月より販売している「がばいよか定期預金～地域貢献型Ⅳ～」についても、期間中お預入れいただいた総額に一定割合を乗じた金額を本基金を通じ、地域貢献のために寄付を行います。



きょうぎん再生可能エネルギー支援貸付

佐賀県及び福岡県・長崎県の再生可能エネルギー事業を積極的に支援するため、平成25年4月より「きょうぎん再生可能エネルギー支援貸付」の取扱いを開始しました。

当行では、これまでも再生可能エネルギーに対する積極的な取組を実施してまいりましたが、「きょうぎん再生可能エネルギー支援貸付」により、これまで以上に幅広く「再生可能エネルギー事業」への支援が可能となります。

本支援貸付制度を通じて地域資源を活用した再生可能エネルギー事業を支援育成し、引き続き地域経済の活性化に貢献してまいります。



認知症サポーター養成

認知症への理解を深め、認知症について正しい知識を学び、高齢者等の生活を地域全体で支える取組として、全店舗で認知症サポーターを養成いたしました。

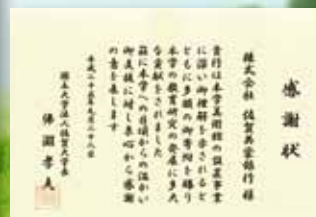
お客さまに安心して金融サービスを利用して頂けるよう、全行員養成を目指し、地域社会の一員として、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる環境づくりに貢献してまいります。



佐賀大学美術館へ寄付金贈呈

佐賀大学及び佐賀医科大学の統合10周年記念事業で、平成25年10月2日に佐賀大学・本庄キャンパス内に美術館を開館されました。

当行も地元企業として、佐賀大学の教育研究の更なるご発展のために、寄付金を贈呈しました。





その他の地域貢献

「サイバー犯罪に対する共同対処に関する協定」の締結

当行は、佐賀県警察との間で、「サイバー犯罪に対する共同対処に関する協定」を締結しました。

本協定は、増加しているサイバー犯罪の被害防止、拡大防止、捜査等において佐賀県警察と当行が連携を強化して的確に対処することを目的として締結するものです。

今後もインターネットバンキングをはじめとした金融サービスを、お客さまに安心してご利用いただけるよう、積極的にサイバー犯罪対策に取り組んでまいります。



お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

当行は経営理念である「地域と共に栄える銀行」を基に、地域で一番「信頼感」「存在感」そして「活力」のある銀行を目指し、積極的に金融仲介機能を発揮し、経営相談や経営改善支援を含む地域密着型金融の推進により、地域社会へ貢献することに努めてまいります。

平成25年3月末で中小企業金融円滑化法は期限を迎えましたが、期限到来後も当行における金融円滑化の対応方針に変わりはありません。これまでと同様、お客様からの資金需要や貸付条件の変更、及び経営課題の解決に向けた積極的な支援等を適切に対応してまいります。

中小企業者の経営支援に関する取組について

お客さまからの経営改善のご相談に対しては、営業店で経営改善支援に向けたご相談をお受けするほか、必要に応じて、本部所管部による経営改善計画策定の支援や、営業店と本部所管部による継続的なサポートに努めるとともに、必要に応じて助言・支援を行い、経営改善・再生にむけてコンサルティング機能を発揮しています。

中小企業者の経営支援に関する態勢整備

当行は、中小企業のお客さまに対しチームとして専門性の高い支援を行うことができる態勢が整っている機関として、「経営革新等支援機関」の認定を国から受けました。また、お客さまの経営改善を行うため、次の外部専門家・外部機関等と連携して対応しています。

- ・佐賀県信用保証協会
- ・佐賀県中小企業再生支援協議会（経営改善支援センターを含む）
- ・さが事業再生ファンド
- ・さがん中小企業支援ネットワーク会議（会員を含む）
- ・地域経済活性化支援機構
- ・認定支援機関 ほか

中小企業者の経営支援に関する取組状況

①創業・新規事業開拓の支援

- ・佐賀地域産業支援センター、中小企業基盤整備機構等との連携・活用
- ・「ぎょうぎん再生可能エネルギー支援貸付」を平成25年4月に新設し、再生可能エネルギーに対し積極的に取り組んでいます。
- ・補助金・制度融資等におけるお役立ち情報を発信しています。

②成長段階における支援

- ・K-NET（佐賀共栄銀行ビジネス情報交換制度）、B-NET（第二地方銀行協会加盟行間の情報交換制度）等を活用したビジネスマッチング機会の提供を行っています。
- ・私募債、A B L（動産・債権譲渡担保融資）など、多様な資金供給方法の提供を行っています。

③経営改善・事業再生・業種転換等の支援

お客さまの財務状況等の継続的な把握と事業等の改善に向けた提案や対応の実施、及び必要性に応じて外部専門家、外部機関等との連携・活用による経営改善支援や事業改善支援を行っています。

地域の活性化に関する取組状況

外部提携機関等と連携し、ビジネスマッチングや事業継承支援等に取り組んでいます。また、医療・介護・農業・再生可能エネルギーなどの成長分野への支援等も積極的に取り組んでいます。

● きょうぎんNISA(ニーサ) 口座開設キャンペーン

平成26年1月から導入されるNISA(少額投資非課税制度)口座を当行で開設いただいたお客さまを対象にクオカードを贈呈する「きょうぎんNISA口座開設キャンペーン」を実施しています。なお、提出する期間に応じて、クオカードの金額が異なります。

● きょうぎん投信パック “2つの果実”

お客さまの資産運用の要望に幅広くお応えできるよう、平成25年4月より発売した「投資信託」と「定期預金」を組み合わせた商品「きょうぎん投信パック“2つの果実”」を10月以降も取扱うこととしました。個人の方を対象として投資信託(25万円以上)と定期預金(25万円以上)の合計50万円からお申込みいただけます。定期預金につきましては、同時にお申込み頂く投資信託の購入金額と定期預金の預入期間によって金利が異なります。



● カードローン「きょうぎんスピード王MAX」



平成23年12月から取扱いを開始したカードローン「きょうぎんスピード王MAX」は、資金使途自由(但し、事業または投機資金は除く)で、借入金利12.0%~14.5%(固定金利・保証料含む)、最高300万円までお申し込みいただけます。

また、本商品は、インターネット(パソコン・携帯電話)やFAXを利用して24時間お申込が可能で所定の条件を満たす場合、最短で即日融資が可能となっております。

● 佐賀県との「がん対策に係る協力協定」の 締結およびがん先進医療に対応した ローン商品の取扱い開始

当行はがん撲滅に向けた取組を推進することにより、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会の実現に寄与することを目的とし、佐賀県と「がん対策に係る協力協定」を締結し、平成25年10月からがん先進医療の治療費に対応する『myプランローン「がん先進医療プラン」』の取扱いを開始しました。

本商品は公的保険の適用を受けられずに、全額自己負担となる「がん先進医療の治療費」が対象となっており、治療を受けられる方やご家族の方の資金ニーズに対応し、治療費に対する一時負担の軽減を図ることを目的として取扱うものです。また、佐賀県が平成25年10月より実施する利子補給制度の対象となっております。



詳しくは当行ホームページ、パンフレットをご覧になれるか、最寄の店頭窓口までお尋ね下さい。

貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月期
【資産の部】	
現 金 預 け 金	12,679
商 品 有 価 証 券	8
有 価 証 券	53,551
貸 出 金	165,832
そ の 他 資 産	441
有 形 固 定 資 産	4,099
無 形 固 定 資 産	87
繰 延 税 金 資 産	262
支 払 承 諾 見 返	650
貸 倒 引 当 金	△4,212
資 産 の 部 合 計	233,400
【負債の部】	
預 金	212,991
借 用 金	4,770
社 債	800
そ の 他 負 債	547
賞 与 引 当 金	70
退 職 給 付 引 当 金	698
役員退職慰労引当金	207
睡眠預金払戻損失引当金	98
再評価に係る繰延税金負債	496
支 払 承 諾	650
負 債 の 部 合 計	221,330
【純資産の部】	
資 本 金	2,679
資 本 剰 余 金	1,259
資 本 準 備 金	1,259
利 益 剰 余 金	6,156
利 益 準 備 金	718
その他利益剰余金	5,437
別 途 積 立 金	4,367
繰越利益剰余金	1,070
自 己 株 式	△53
株 主 資 本 合 計	10,042
その他有価証券評価差額金	1,295
土 地 再 評 価 差 額 金	731
評価・換算差額等合計	2,027
純 資 産 の 部 合 計	12,069
負債及び純資産の部合計	233,400

貸借対照表とは?

企業の財政状況を表したものです。「資産の部」で資金をどのように運用しているのかを表し、「負債の部」、「純資産の部」で資金をどのように調達したかを表しています。

資産の部とは?

「貸出金」、「有価証券」など、資金の運用や保有財産の状況を示しています。

負債の部とは?

「預金」、「賞与引当金」などの資金の調達や引当金の状況を示しています。

純資産の部とは?

株主の皆さまから出資いただいている「資本金」、これまで蓄えてまいりました「利益剰余金」等を示しています。



損益計算書

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

科 目	平成25年9月期
経 常 収 益	3,221
資 金 運 用 収 益	2,407
貸 出 金 利 息	1,825
有価証券利息配当金	578
役務取引等収益	294
その他業務収益	446
その他経常収益	73
経 常 費 用	2,642
資 金 調 達 費 用	89
預 金 利 息	76
役務取引等費用	243
その他業務費用	105
営 業 経 費	2,011
その他経常費用	193
経 常 利 益	578
特 別 損 失	1
税引前中間純利益	576
法人税、住民税及び事業税	75
法 人 税 等 調 整 額	△47
法 人 税 等 合 計	27
中 間 純 利 益	549

損益計算書とは?

企業の経営成績を表したものです。営業活動の結果、どのようにして利益をあげたものかを表しています。

経常収益とは?

銀行の通常業務で発生する収益を表したもので、一般企業の「売上高」にあたります。



経常費用とは?

銀行の通常業務で発生する費用を表したものです。

経常利益とは?

銀行の通常業務での利益を表したもので、経常収益から経常費用を控除した利益のことです。

中間純利益とは?

経常利益から特別損益及び税金費用を考慮して算出したもので、銀行が上半期中に得た利益となります。

役員・株式のご案内・株式の状況

役員 (平成25年10月1日現在)

取締役頭取 (代表取締役)	山本 孝之
専務取締役 (代表取締役)	松尾悠一郎
常務取締役	井手 一文
取締役	大島 英明
取締役	武藤 明彦
取締役	平松 正一
常勤監査役	坂本 信彦
監査役	山本 満
監査役	江崎 匡慶

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行済株式総数 22,034,500株

平成25年9月30日現在株主数 1,286名

株式のご案内

- ・事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・配当金
 - ①期末配当金は毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。
 - ②中間配当金をお支払いする場合は、取締役会の決議により、毎年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、ご指定の方法によってお支払いいたします。
- ・基準日
定時株主総会の基準日については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・同事務取扱場所 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- ・公告方法 電子公告により行います。(<http://www.kyogin.co.jp/>)
但し、やむを得ない事由が生じたときは、佐賀新聞および西日本新聞に掲載致します。

お客さまの利便性向上に向けた取組

A T M機能の拡充

下記店舗で

- 通帳繰越サービス
(普通預金通帳および総合口座通帳)
- 硬貨入出金サービス

が可能となりました。

	平 日	土・日・祝祭日
通帳繰越サービス	9:00～19:00	9:00～17:00
硬貨入出金サービス	9:00～18:00	

※ 通帳繰越サービスにつきましては、営業店のA T M終了時間までとなります。

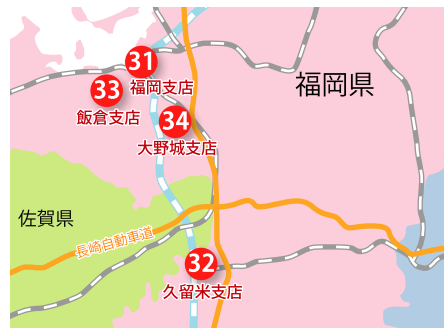
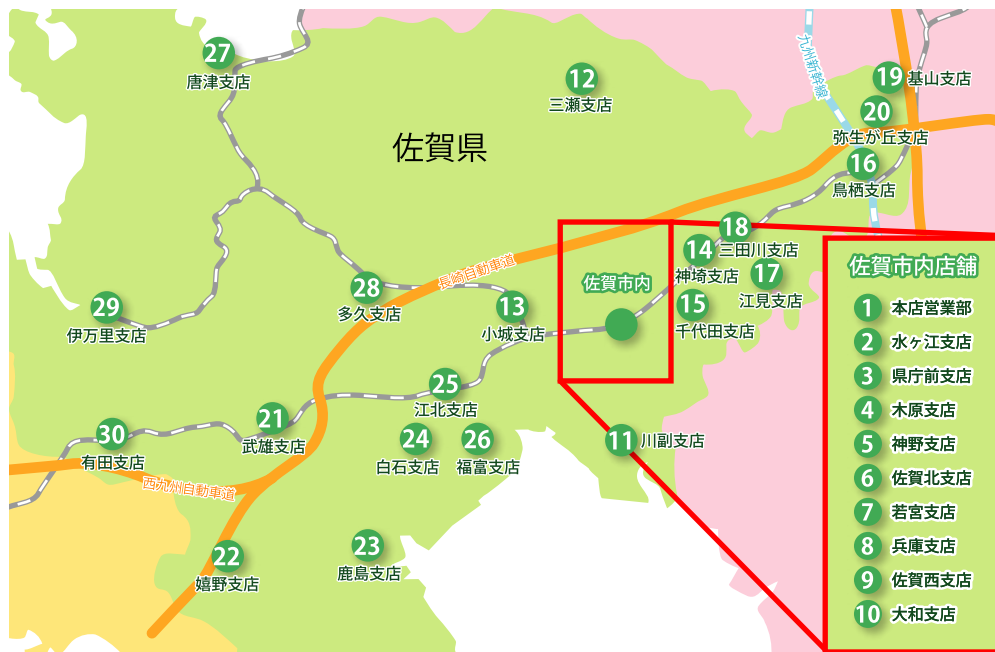
取扱可能店舗 (平成25年9月末 現在)

◎本店営業部	◎県庁前支店	◎神野支店	◎佐賀西支店	◎佐賀北支店	◎若宮支店
◎木原支店	◎兵庫支店	◎大和支店	◎唐津支店	◎多久支店	◎小城支店
◎伊万里支店	◎武雄支店	◎嬉野支店	◎鹿島支店	◎白石支店	◎江北支店
◎神埼支店	◎三田川支店	◎江見支店	◎弥生が丘支店		

その他の店舗におきましても、順次拡充予定です。



店舗案内・新店舗紹介



- | | | | | | |
|---|--------------|---|------------------------------|---------------------------|--------------|
| ① 本店営業部 佐賀市松原4-2-12 | 0952-26-0861 | ⑬ 小城支店 小城市小城町新小路274-1 | 0952-73-3151 | ⑳ 弥生が丘支店 鳥栖市弥生が丘2-13 | 0942-82-8151 |
| ② 水ヶ江支店 佐賀市水ヶ江2-16-65 | 0952-24-0168 | ⑭ 神埼支店 神崎市神埼町田ヶ里2270-1 | 0952-52-4215 | ㉑ 武雄支店 武雄市武雄町大字富岡776-12 | 0954-22-3165 |
| ③ 県庁前支店 佐賀市松原1-2-35 | 0952-23-2279 | ⑮ 千代田支店 神崎市千代田町直鳥444-1 | 0952-44-3581 | ㉒ 嬉野支店 嬉野市嬉野町大字下宿乙2202-62 | 0954-43-1210 |
| ④ 木原支店 佐賀市木原3-4-1 | 0952-24-4101 | ⑯ 鳥栖支店 鳥栖市元町丁の坪1360-1 | 0942-82-4188 | ㉓ 鹿島支店 鹿島市大字高津原4400-1 | 0954-62-4146 |
| ⑤ 神野支店 佐賀市神野東2-2-1 | 0952-31-0121 | ⑰ 江見支店 三養基郡みやき町大字市武1419-8 | 0942-96-3355 | ㉔ 白石支店 杵島郡白石町大字廿治1556-2 | 0952-84-3631 |
| ⑥ 佐賀北支店 佐賀市高木瀬西5-14-1 | 0952-31-3315 | ⑱ 三田川支店 神埼郡吉野ヶ里町吉田839-1 | 0952-53-1086 | | |
| ⑦ 若宮支店 佐賀市若宮2-12-1 | 0952-31-7731 | ㉒ 基山支店 三養基郡基山町大字宮浦257-10 | 0942-92-1232 | | |
| ⑧ 兵庫支店 佐賀市兵庫南2-15-38
【きょうぎんプラザコンシェルジュ兵庫】 | 0952-29-3857 | ㉓ 弥生が丘支店 鳥栖市弥生が丘2-13
【きょうぎんプラザコンシェルジュ弥生が丘】 | 0942-82-8151 | | |
| ⑨ 佐賀西支店 佐賀市長瀬町3-3 | 0952-24-0361 | | | | |
| ⑩ 大和支店 佐賀市大和町大字尼寺1326-1 | 0952-62-1256 | | | | |
| ⑪ 川副支店 佐賀市川副町大字鹿江628-3 | 0952-45-1345 | | | | |
| ⑫ 三瀬支店 佐賀市三瀬村三瀬2769-10 | 0952-56-2310 | | | | |
| | | ㉔ 江北支店 杵島郡江北町大字山口1355-1 | 0952-86-3141 | | |
| | | ㉕ 福富支店 杵島郡白石町大字福富1420 | 0952-87-3651 | | |
| | | ㉖ 唐津支店 唐津市本町1950 | 0955-73-4161 | | |
| | | ㉗ 多久支店 多久市北多久町大字小侍1089-6 | 0952-75-3151 | | |
| | | ㉘ 伊万里支店 伊万里市新天町522-2 | 0955-23-2181 | | |
| | | ㉙ 有田支店 西松浦郡有田町本町丙1066 | 0955-42-5111 | | |
| | | ㉚ 福岡支店 福岡市博多区綱場町7-1
【福岡地区営業本部】 | 092-281-2236
092-281-2243 | | |
| | | ㉛ 久留米支店 久留米市原古賀町28-10 | 0942-33-3168 | | |
| | | ㉜ 飯倉支店 福岡市早良区飯倉7-32-10 | 092-871-2833 | | |
| | | ㉝ 大野城支店 大野城市若草3-2-18 | 092-596-5639 | | |
| | | ㉞ 佐世保支店 佐世保市島瀬町7-17 | 0956-23-0171 | | |

新店舗紹介

【鳥栖支店】

平成26年1月移転オープン予定



【佐大通り支店】

(現:県庁前支店)

平成26年夏頃
移転オープン予定

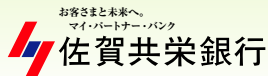


ホスピタリティ宣言

私たちは、「おもてなしの心♥ホスピタリティ」を
持ってお客さまに接してまいります。

常にお客さまを第一に考え、お客さまにご満足
いただける銀行づくりを目指しております。

お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくお申
し付け下さい。



きょうぎん

【編集部】 佐賀共栄銀行 総合企画部

〒840-0831 佐賀市松原四丁目2番12号

TEL 0952-26-2161 (代表)

URL <http://www.kyogin.co.jp/>